



## ● 心理職（臨床心理士と公認心理師）について

心理職は、心理学にもとづく知識や技術を用いて、人間の“こころ”の問題にアプローチする“心の専門家”です。医療機関で働く心理職の大半は、臨床心理士と公認心理師という2つの資格を持っています。前者は日本臨床心理士資格認定協会から認定されるもので、

歴史のある心理職の資格です。皆様も一度は耳にしたことがあるのではないのでしょうか。後者は、歴史は5年と浅く認知度も低いかもしれませんが、心理職初の国家資格です。

当院には臨床心理士・公認心理師の資格を持つ常勤の心理職が2名おります。

## ● 当院における心理職の業務～依頼の多い小児科での例～

### ① 心理評価

小児科医師によって、困りごとの背景に、身体面の問題や精神症状があるかを含めた医学的評価が行われます。身体面や精神症状の除外、対応がなされた上で、心理評価が適切と医師の判断があれば、心理職に依頼が出来ます。

心理職は、医師の依頼のもと、お話を伺う

だけでなく心理検査（発達検査や知能検査、気分の状態や性格傾向を把握するものなど）も活用しながら、患者さんの抱える問題を分析し対応と一緒に検討します。患者さんには複数回ご来院いただくこととなります。心理評価の結果は、依頼医から医師の診断や治療方針とともに患者さんに説明があります。

### ② 心理継続支援

心理評価後に、当院での心理継続支援の適応があると依頼医が判断し、患者さんのニーズと一致した方には、依頼医の定期的な診察とともに、心理職による心理継続支

援が行われることがあります。患者さんと対話を繰り返す中で、問題の解決やストレスの緩和、適応の維持を目指します。

### ③ 多職種との連携

緩和ケアチームなどの一員として、主に入院中の患者さんを間接的にサポートします。

### ④ その他

心理職内、多職種とのカンファレンスを定期的に行い、患者さんの理解を深め、対応を検討しています。知識のアップデートのため院内外の研修に参加し、新検査の開発にも協力しています。



## ● 心理職への主な相談内容

- 発達段階や知的レベル、得意不得意を知り、よりよい支援を考えたい。

(発達検査や知能検査については、お住いの市町村、保健センター、発達支援センター、児童発達支援センター、就学相談、教育委員会、教育センター、児童相談所等で実施していることが多いです。まずはお近くで検査を実施されると、受診に至らずにすむことや、その結果をお持ちいただくことで、診断までの医師の診療がスムーズに進むことがあります)

- 落ち着きのなさや不注意など行動面で、困っていることがある。



- 困っていることを人に話をすることで整理したい。

- 集団場面で、周りに合わせて行動することが難しい。

- コミュニケーション面で、困っていることがある。



- 勉強をしているのに、年齢相応の学力が身につかない。

- 不安や緊張、イライラが強く、生活に支障が出ている。

(妄想や幻聴、幻覚、希死念慮が強い、自傷他害の恐れがあるなど、生活に大きく支障がある場合は、精神科医・児童精神科医等の医師にご相談下さい)

2025年1月現在、当院心理評価は、当院の医師診察から心理評価が終わるまで、数か月から半年程度かかる可能性があります。

当院の心理評価のご利用をご希望される場合は、まずは当院小児科の医師にご相談ください。他機関での診断や検査結果、園や学校、職場等の様子がわかる資料、個別支援計画や成績表等がある場合は、お持ちいただくとスムーズな診療につながります。





# 関節リウマチ (1)

膠原病・リウマチ内科部長 鈴木 文仁

●手足の関節痛の  
多くは変形性関節症

厚生労働省の2022年国民生活基礎調査の概況によると「手足の関節が痛む」と感じている日本人は682万人いるとされ、特に高齢者においては介護を要する主な原因となっています。

関節痛を呈する疾患は無数にあり、発症年齢・性別・罹患関節部位・罹患関節数などを参考に鑑別を進めていきます。関節痛の多く（特に膝関節）は変形性関節症であり、上記厚生労働省の調査で「手足の関節が痛む」と訴えた方の多くが変形性関節症と推測されます。これは整形外科の領域の病気となり、当院整形外科に通院されている方も多いのではないのでしょうか。



●免疫異常による炎症性の関節痛

膠原病・リウマチ内科が担当する関節痛は免疫の異常に起因する炎症性の関節痛です。免疫が暴走すると炎症が起こるのですが、自身の関節

が免疫細胞の攻撃標的となり関節炎が起こるのです。とりわけ多いのが関節リウマチという病気(図1)になります。

関節リウマチは中年女性に多いとされていますが、若年から高齢まで幅広く発症が見られ、最近ではある日突然発症し寝たきりとなってしまう高齢発症関節リウマチという病態が問題となっています。国内では60万〜100万人程度の患者さんがいると推定されています。また患者さんによっては関節外症状として間質性肺炎や血管炎など内臓病変を併発する場合もあり、全身性の炎症性疾患と考えるべきでしょう。

過去には難病認定されていました。現在は悪性関節リウマチ(リウマトイド血管炎)というごく一部の病態のみが難病申請可能となっている点は残念なところです。

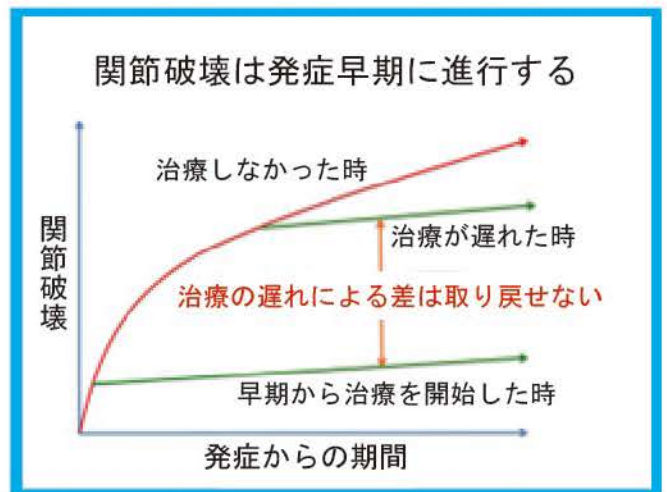
関節リウマチは関節炎が持続することで関節破壊が進行し、不可逆的な関節変形をきたし日常生活に著しい制限をもたらすことが最も懸念される問題点とされますが、関節破壊は発症後の最初の2年間で最も進むことが知られており、早期に発見し、その時点で進行を食い止めることが重要とされています。(図2)

今回はそのための最新治療について解説したいと思います。

図1



図2



## 連携医のご紹介

### さくら整形外科クリニック

院長 植谷 宏平



診療科目 整形外科、リハビリテーション科

診療時間		月	火	水	木	金	土
午前	8:45～12:00	○	○	○	○	○	○
午後	14:00～17:30	○	○	○	○	○	休
*午前、土曜日のみ		9:00～12:00					
*午後、水曜日のみ		14:00～16:00					

休診日 土曜日午後・日曜日・祝祭日

連絡先 〒300-1525 茨城県取手市桜が丘1-2-1  
☎ 0297-71-6280

当院は「運動器の健康作り～健康寿命延伸のお手伝い～」を方針に掲げ、整形外科診療ではMRIや骨密度測定機器を完備し、成長期スポーツ障害や骨粗鬆症など学生から高齢の方まで様々な症状に対応すべく治療に取り組んでおります。

また、リハビリテーションでは外来運動器リハビリの他、医学的要素を取り入れた「メディカルフィット

ネス施設」、介護保険下ではリハビリテーションに特化した「1-2時間通所リハビリテーション」を併設しており、疾病予防から再発予防、介護予防まで幅広く展開しております。

今後も患者様、JAとりで総合医療センターをはじめ地域医療機関の皆様から安心、信頼される医療機関を目指していきたいと思っております。

## 新人のご紹介

### 4階東病棟



4階東病棟の新人看護師は、一生懸命学ぼうとする謙虚な姿勢が初々しい、好感の持てる2人です。  
当病棟は消化器内科と内分泌代謝内科の病棟です。毎日検査や入院が多く、業務が多岐にわたる目まぐるしい病棟です。そんな中でも患者さんの看護に責任を持ち、笑顔を忘れず患者さんに対応しています。一生懸命な2人の新人看護師を病棟スタッフみんなで支え、成長を見守っていきますので、これからもお互いを支え合い、困難を乗り越えて頑張ってくださいと思います。

主幹 白川 久美子



# おいしい治療食のレシピ

JAとりで総合医療センター 栄養部

## 腎臓病食



### 材料 1人分

### 作り方

#### 餅入り参鶏湯(サムゲタン)

- ・鶏毛羽先 2本
- ・長ねぎ 30g
- ・生姜 5g (小さじ1かけ)
- ・にんにく 3g (小さじ1かけ)
- ・もち米 12g (大さじ1杯)  
(なければひと口大に切った切り餅や精白米で代用可)
- ・切り餅 35g (1個)
- ・料理酒 15g (大さじ1杯)
- ・塩 1g (ひとつまみ)
- ・鶏ガラスープの素 1g (ひとつまみ)

#### 韓国風サラダ

- ・ブリーツレタス 15g (1枚)
- ・焼海苔 1g (4切1枚分程度)
- ・ごま油 4g (小さじ1杯)
- ・塩 0.5g (少々)

#### はちみつレモンゼリー

- ・水 90ml
- ・はちみつ 20g (大さじ1杯)
- ・砂糖 9g (大さじ1杯)
- ・レモン汁 5g (小さじ1杯)
- ・粉ゼラチン 2g (小さじ2/3杯)
- ・水(ゼラチン溶解用) 15g (大さじ1杯)

#### 餅入り参鶏湯(サムゲタン)

- ① 長ネギは5mm程度の薄切りにする。生姜は皮付きのまま薄切り、にんにくは根の部分を切りおとし包丁の腹で軽くつぶす。
- ② 鍋に①と鶏手羽元、鶏手羽元が浸るくらいの水を入れて火にかける。
- ③ 煮立ったらアクを取り、もち米・酒・鶏ガラスープの素を加え、蓋をして弱火で30~40分煮込む。
- ④ 塩で味を整える。
- ⑤ ④を器に盛り、別皿で温めた切り餅を加える。

#### 韓国風サラダ

- ① ブリーツレタスは良く洗い、ひと口大に切る。
- ② 焼海苔はひと口大にちぎっておく。
- ③ ごま油に塩を入れよく混ぜる。
- ④ ①、②、③をよく混ぜ、和える。

#### はちみつレモンゼリー

- ① 粉ゼラチンに大さじ1杯の水を加え、ふやかしておく。
- ② 小鍋に水・はちみつ・砂糖を入れて火にかけ、よく混ぜはちみつと砂糖を溶かす。①の粉ゼラチンも加えて良く混ぜ溶かす。
- ③ 火を止めて、レモン汁を加え混ぜる。
- ④ 粗熱が取れたら器に入れて、冷蔵庫で冷やし固める。

	エネルギー (kcal)	蛋白質 (g)	脂質 (g)	炭水化物 (g)	カリウム (mg)	リン (mg)	食塩 (g)
ご飯180g	243	4.3	0.6	55.1	63	67	0
サムゲタン	235	12.1	6.7	31.3	212	106	1.8
韓国風サラダ	41	0.6	4.0	0.9	99	13	0.5
はちみつ レモンゼリー	109	1.9	0	25.7	18	1	0
合計	628	18.9	11.3	113.0	392	187	2.3

## 作業療法士の増田さんへ感謝状



当院リハビリテーション部の主任で作業療法士の増田淳子さんが、旅行先の飲食店で、偶然全居合わせた意識消失の傷病者に対し、周囲の人と協力して安全確保や胸骨圧迫などの救命活動を実施したとして、宇治市中消防署長より感謝状を授与されました。

増田さんは「救急車が到着した頃に意識が戻られ、救急隊員へ引き継ぐことが出来ほっとしました。定期的に通っていたBLS研修の内容を思いだしながら対応することが出来ました」と話していました。

当院では全職種を対象にBLS研修を開催しています。職種に関わらず、一次救命処置を行うことができるように救急災害看護委員会を中心に病院全体で取り組んでいます。

## 第44回院内看護研究発表会を開催



研究発表する演者



演者に質問する参加者

第44回院内看護研究発表会が1月31日に新棟3階の講堂で開催されました。看護研究・倫理委員会を中心に準備して毎年開催しており、今回のテーマは「研究と実践でつなぐよりよい看護」としました。健康管理センターや腎センター、病棟など7部署から発表があり、質疑応答も活発に行われました。5階南病棟からは、整形外科の手術後の患者さんに対して、自発的なリハビリを援助するためパンフレットやリハビリノートを作成し使用した結果、ADL向上などの成果がみられたと報告されました。

猪瀬看護部長は総評の中で、「研究活動は日頃の看護を振り返る機会でもある。毎日忙しい看護業務の中でも出来るだけ数字で評価し、エビデンスに基づいたよりよい看護を目指してほしい」と話しました。



# 2024年度看護部ワードコンペを開催



腎センター(左)と3階西病棟(右)の発表者

2024年度看護部ワードコンペを師長会が主催し2月12日と14日の2日間にわたって開催されました。病棟と外来部門の15部署が発表し、看護師の負担軽減を目指してナースングアシスタントと業務を共同化するなど、各部署で積極的に取り組んだ成果が報告されました。その中で腎センターと3階西病棟との取り組みが評価されトロフィーが授与されました。

## 2024年度看護部MVPを5名が受賞



2024年度の看護部MVPを受賞した皆さん

2月14日に2024年度の看護部MVPの表彰が行われました。看護部の発展推進に貢献したとして、腎センターの押田晃代師長さん、5階西病棟の看護師主幹の加茂美帆子さん、新棟6階病棟の看護師、阿部真知子さんと介護福祉士、坂本健二さん、5階西病棟のナースングアシスタント、松之尾玲子さんが受賞しました。

### お知らせ

## 入院患者さんへの面会を再開しました

入院患者さんへの面会を平日は2月17日(月)から、土曜日・日曜日は2月22日(土)から再開しました。

面会方法の詳細については、病棟のスタッフにご確認ください。当院のホームページにも掲載しています。

院内感染を予防するため、面会時はマスクの着用をお願いします。また、感染症の発生状況によっては、荷物の受け渡しだけや面会できない場合もありますので、事前にご確認頂くようお願いいたします。なお、HCUは対象外です。



「JAとりで通信」のアンケートにご協力をお願いします

右のQRコードからアンケートを開きお答え頂くようお願いいたします。



### 今月の表紙

ご相談いただくことで、少しでもほっとできるよう、また新しい気づきや対処へのヒントを見つけられるよう、お手伝いできればと考えております。どうぞよろしくお願いいたします。